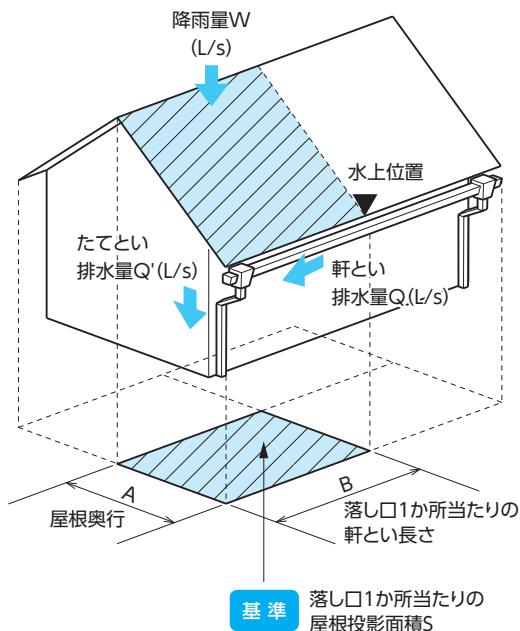


①落し口の位置決定



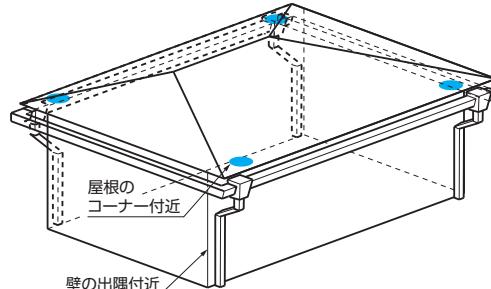
- 対象の建築物に対して使用可能な軒とい、たてとい、落し口数を雨量計算(排水能力表)から割り出す。
排水能力の確認は[設計・施工条件78~83ページ](#)を参考ください。
- もしくは当社ホームページ設計士向け「排水計算システム」でご確認ください。

落し口1か所当たりの屋根投影面積



1 落し口の位置決定

- 1 落し口の位置**は屋根のコーナー付近(壁の出隅付近)で壁面にたてとい控金具を支持できる箇所に設定する。



お願い

- ベランダ、庇、雨戸などで、たてといが設置できない場合があります。そのような位置は避けてください。
- アーキ・スペックトイ、瞬水S15はサイホンといいのため、商品別編を参照して落し口数を計算してください。
- 屋根谷部では、雨水が飛び出しやすいため、できるだけ谷部から離れた位置に落し口を設定ください。
(落し口位置は水下となるため、といの位置が下がり雨水が飛び出しやすくなります)

